

# かわむら **こども** クリニック NEWS

Volume 7 No 09

7 4 号

平成11年 9月 1日

発行 かわむらこどもクリニック 022-271-5255 HOMEPAGE <http://www.ifnet.or.jp/kazu.k/>

## 救急蘇生法

院 長

9月9日が、救急の日というのは御存知ですか。以前はこどもの救急という題で書いたことがありますが、今回は一般的な救急について考えてみましょう。救急の日を前にして新聞・テレビなどでは、いろいろな話題が提供されています。その中でも救急蘇生法が注目され、重要性が指摘されています。救急蘇生法の大切さゆえに、救急車に救命救急士が同乗するようになったのです。救急蘇生法と呼ばれるものは、応急手当の中に含まれ、別名心肺蘇生法とも呼ばれています。言葉のように心臓と肺の機能を代行することが、大きな目的です。今回のトルコの大地震の被害状況が明らかになるに連れて、阪神大震災のことが昨日のように思い出されます。大規模災害の場合には、交通路の遮断や重傷者の対応のため、救急隊などの他人の力が期待できない場合もあります。

自分の肉親が瀕死の状態の時に、「何もしないで待っていること」と「何かしてあげること」を考えれば、誰でも後者を選択するでしょう。我が子、配偶者、親など、誰がいつ、そのような状況になるかは分かりません。こんなデータがあるのを、御存知ですか。呼吸が止まった患者に蘇生法を施した場合、止まってからの時間が短いほど蘇生できる可能性が高くなります。2分以内に蘇生法を開始した場合の蘇生率90%に対して、5分では25%と大きく低下してしまいます。地域や季節時間帯によって異なりますが、救急車到着までは少なくとも10分程度はかかるでしょう。つまり自分たちで蘇生をしなければ、蘇生率が極めて低くなるのです。もちろん救急蘇生は、肉親のためだけのものではありません。解りやすく考えるために、肉親のことを例を挙げていると考えて下さい。

皆さんは救急蘇生法について、体験や学習したことがありますか？。自動車免許の時や学校で習った人もいます。しかし、知らない人も多いはず。もちろん救



急蘇生は、知らなければできません。この記事で出来るようになるものではありませんが、一応の基本として覚えておいて下さい。医学の世界では蘇生法はA、B、C...と覚えませす。AはAirway（エア-ウエイ）のことで、気道（空気の通り道）を表します。BはBreathing（ブリージング）のことで、呼吸を表します。CはCirculation（サーキュレーション）のことで、循環を表します。この後D、E...と続くのですが、大事

なのはABCなのです。

A：口の中を確認、異物があれば除去。気道を確保。

B：人工呼吸（呼吸をしていないことを確認）

C：心臓マッサージ（脈拍が触れないことを確認）

もちろん大切なことは他にもあります。助けを呼ぶことが大切なことの一つですが、助けをすることも大事なことの一つです。学会で大宮に行った時の話です。目の前で車とバイクが衝突して、ライダーが飛ばされました。やじ馬がまわりを取り囲んでいましたが、誰も近付こうとはしていませんでした。小生はたまたま他の医師と一緒にいたので、飛ばされた人のところへ行きました。さいわい意識もあり骨折だけのようでしたが、救急車が来るまで対応していました。やじ馬は、何もしてくれませんでした。そんな時助けの手を差し伸べる勇気が必要なのです。もちろんそれだけでも不十分です。実際に出来なければ、蘇生法とは呼べません。蘇生法は、頭で考えて出来るものではありません。最近は消防署はじめいろいろな場所で、蘇生法の体験が出来るようになりました。いつかはと思わず、機会があれば積極的に参加してみてください。

いつ身内にそんな不幸が、降ってくるかもしれません。救急蘇生は、めったにあることではありませんが出来ないための後悔を考えれば、今のうちに覚えておくことが必要かもしれません。

## 第4回お母さんクラブのお知らせ

9月30日(木)「あなたは大丈夫? 救急蘇生」

福沢市民センター 14:00~ 参加費2000円

今回は院長の小児救急の話とともに、[小松島消防署の全面的協力による救急蘇生法を体験](#)してみましょう。救急蘇生を乳児や幼児の人形を使って解説、体験してもらいます。会員以外の参加については受付に御相談下さい。

## 栄養育児相談 9月のお知らせ

毎週水曜日 13:30~

栄養士担当

## ポリオ予防接種

10月にあります。該当者には予定表を配付しています。スケジュールを調整して、受けて下さい。



## 読者の広場

8月は夏季休暇や学会参加などで休診が多く、御迷惑をおかけしました。お陰様でリフレッシュ出来ただけでなく、学会での発表も上出来でした。新しいことやためになることを吸収してきたので、今後の診療に生かしたいと思っています。話は変わりますが大阪の暑さと言ったら、ほんと地獄（大阪の人ごめんなさい）した。

泉区のWさんから投書を頂きました。「拝啓（略）都合があって他院へ通っていたのですが、今回のことでやっぱり先生のところで診てもらおうのが安心できる、ということを知りました。どう対処したらよいかなど、わからないことばかりの私にとって、先生のお話し本当に貴重です（新聞もです）。看護婦さん他、スタッフの皆さんも親切な対応をしてくれて、病院に行っているのに、気持ちが良くなって私は帰ってきています。今回車が使えなくなったことを言ったら、時刻表まで下さって、本当に助かりました。（略）病気の時は、どうにかして先生に診ていただきたいと思っています。（略）」。距離からいっても、通院には車が必要かもしれません。でもせっかくの時刻表、うまく役立てて下さい。気持ちが良くなって帰ることは、とても大事なことでしょう。もう一つは、郡山に転勤したAさんからです。「川村先生へ。（略）ゲリになった時離乳食をやめてミルクだけにして先生のところへ行ったら、先生は何とミルクをやめておかゆにしろといったので、とてもびっくりしました。今までの小児科の先生にはゲリの時は離乳食をやめて、うすめたミルクにするといわれたりしていました。そして育児書にも同じことが書いてありました。ところが先生はミルクをやめておかゆというじゃありませんか！。もう正直いって不安でした。この先生で大丈夫？、とさえ思いました。でも先生の“お母さんがゲリの時、牛乳やめておかゆ食べるでしょ”。この言葉をきいてなるほど。おかゆだけにしたら、なんとゲリもピタッと止まって、またびっくりです。（略）お母さんクラブに入会してから集まりで先生ととても近く感じて、お手紙書いてしまいました。すみません。7月から郡山に転勤になりましたが、健診、お母さんクラブの時には、仙台の実家に戻ってきて参加するつもりでいます。（略）P.Sうちにはインターネットがないのでお手紙書きましたが、医療相談などはどうすればいいのでしょうか？」。カラーの赤字の部分は、オリジナルです（白黒では下線部です）。“この先生で大丈夫”と思われていたようなので、ゲリ治ってほんとよかったです。『お母さんクラブ』への参加、郡山から大変でしょうが待っています。医療相談は、手紙でも結構です。ちょっと時間がかかるかもしれませんが？。

今までいただいた投書、200通は越えているでしょう。皆さんに全部読んでもらいたいと思いますが、なかなか難しいことでしょう。この場を借りて、改めて『ありがとうございます』を言わせて下さい。

御承知のように当院のホームページは、全国的に有名です（念のため申し添えますが、院長ではありません）。今年も全国誌に、何度も掲載されているので、紹介します。興味のある方は、読んでみて下さい。

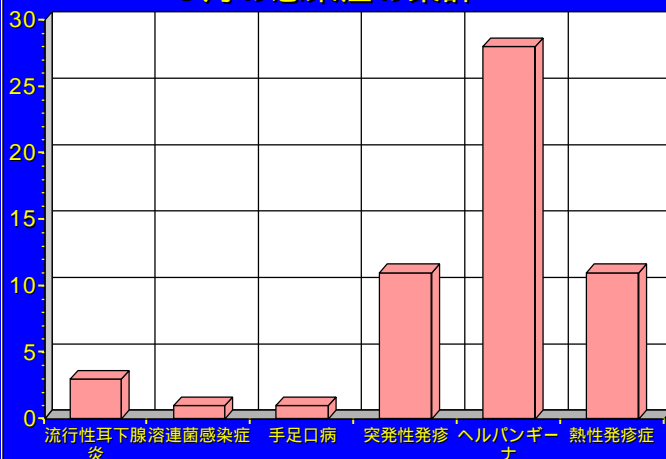
『子育て はなまる ホームページ』（株式会社SCC・定価1980円）“小児科開業医の草分け的存在ホームページ。開設してから丸3年アクセス数も6万件を超える人気ホームページです。メールで受け付けている相談と回答をまとめたQ&Aコーナーをのぞいただけでも、育児書に引けをとらない充実ぶりがかげえます。「CLINIC NEWS」「小児科ミニ知識」のコーナーも、更新が待ち遠しいほど、ためになる情報がぎっしり。長い間、新生児未熟児医療にかかわってきた、川村先生。ママになった女性の、精神的ケアを大切にしてくれているのが人気の秘訣かもしれません。”

『インターネット ホームページ ベストブックマーク 2500』（日経BP社・定価1600円）“すっかり有名になったインターネット医療相談の川村和久先生のホームページ。小児科に関する情報提供と相談を行っていて、内容豊富で丁寧な解説が評判。過去の相談をまとめたQ&Aコーナーも充実していて読むだけで勉強になる。”

本当に、知らない間に有名になってしまったものです。まだまだありますが、スペースの関係で省略します。



## 8月の感染症の集計



今年は例年になく、ヘルパンギーナや手足口病のような夏カゼの流行がありませんでした。グラフの割合は多いのですが、全体としてはほんとに少ない年です。ウイルス性発疹症は、やはり多めです。特に流行しているものもなく、久しぶりに水痘がゼロになりました。他の病気の流行もなく、落ちついたひと月でした。

### 編集後記

夏季休暇をとったうえに言う言葉ではありませんが、本当に暇なひと月でした。診療が暇でも、他の仕事で追いかけていて、何となくきげなな毎日です。何時になったら楽になれるのか。でも忙しいうちが、花かも知れません。

